

平成21年10月30日

各 位

上場会社名 株式会社 日本製紙グループ本社
 代表者 代表取締役社長 芳賀 義雄
 (コード番号 3893)
 問合せ先責任者 経理部長 野沢 徹
 (TEL 03-6665-1012)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,080,000	32,000	24,000	12,000	105.44
今回発表予想(B)	1,090,000	36,000	30,000	22,000	193.31
増減額(B-A)	10,000	4,000	6,000	10,000	
増減率(%)	0.9	12.5	25.0	83.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,188,136	19,951	17,944	△23,330	△208.60

修正の理由

下期以降も紙・板紙需要の低迷が想定されるとともに、原燃料価格も上昇に転じるなど、先行き不透明な厳しい状況が継続する見通しです。このような経営環境のなか、当社グループといたしましては、需要低迷に対応するため生産体制を再構築するなど徹底的な効率化および緊急対策による固定費を中心としたコストダウンをなお一層徹底し、収益の回復に取り組んでまいります。

以上のことから、通期の営業利益、経常利益予想を修正しております。売上高は、オーストラリアン・ペーパー社を取得したことにより前回予想を上回る見込みです。また、四国コカ・コーラボトリング株式会社の完全子会社化に伴う負ののれん発生益を計上することなどから、当期純利益につきましても前回予想を上回る見込みであります。

※これらの予想は現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

※(ご参考)前期実績の1株当たり当期純利益については、平成21年1月4日付で実施しました普通株式1株につき100株の株式分割を勘案しています。

以 上